

令和6年度 サービス評価

事業所自己評価

小規模多機能型居宅介護事業所 ほほえみ

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	11	2	0	17

前回の改善計画	ケアプラン・個別援助計画を担当者が確認・留意し、担当者を中心に本人と関わりを持つ。得られた情報・気づきはケアマネより聞き取りを行い、担当職員もモニタリングに参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当職員も積極的にモニタリング、評価に参加し、ミーティングにおいて他の職員の意見も取り入れることが出来た。また、担当職員の意識付けにも繋がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	16	1	0	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	13	1	0	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	12	1	0	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	13	1	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 医療的な情報を共有できるように発信している。申し送りノートや回覧資料には必ず目を通して ② 排便コントロールなど、家族だけでは難しい部分を共有し、家族の負担軽減に努めている。 ③ 声掛けに気を付け、会話の中で好みや出来ることを見つけ、対応に注意している。 ④ 送迎時にご家族がおられる場合には意識して会話する	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 契約から利用開始までを急がれる場合には細かい部分までの情報共有が間に合わない。 書面がないこともあり、情報が入らないことがあった。 ⑤ ミーティングに参加できないことが多く、書面だけでの把握が難しかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・当日の職員には、生活面、医療面の申し送りを通し情報共有できている。夜勤やヘルパーなど、細かい部分での情報共有は職員個人が個人カルテや連絡ノートを必ず確認。見てもわからない時は、待つのではなく、自分から理解している人に聞きに行く。知りたいことを自ら発信する。目で見える。聴く。それぞれが取り込みしやすい形態で。 ・毎月のミーティングの日は決まっているので当日勤務になるように希望する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	12	2	0	17

前回の改善計画	ケアプランや個別援助計画の「ニーズ」を確認。職員一人ひとりが意識的に5分程度の関わる時間を持つ、または通りすがりの声掛けなどで会話の機会を設け、見てもらっている・思ってもらっていると利用者が感じられる関わり方をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	まとまった時間はなかなか作れないが、短い時間や近くを通る際の声掛けは実行しやすかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	13	3	0	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	12	4	0	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	7	1	17
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	6	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
② ケアプランを見るようにしている ③ 利用者との会話の中で「〇〇したい」とあれば、それに向けて一緒に出来ることをする。 ④ 日々の関わりの中での発言や行動、自宅での様子など、記録に残し、次に関わる職員が記録に残し、欠席だった職員にもわかるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 本人のゴールどこに向かっているか分かりにくいことがある ② 利用者のしたい事や思いが伝わりにくいことがあり、色々試してみるも反応が薄く、戸惑うことがあった。 ④ 訪問になるとより深く気付きも見えてくるので、職員同士で話し合いの場をもうけたいと思った ミーティングで発言、振り返りを行ったが、次に活かしきれなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ケアプラン、個別援助計画作成の時に本人のゴールを明確にし、利用者がそのゴールに向かっていく上でのサービスとなることが前提の上で、新たな情報、重要な情報などあれば記録の際に、色を変える、マーカーでわかりやすくするなど工夫し、サービスに繋げていく。 ミーティングに参加出来ない時は、あらかじめ意見を提出しておく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	12	4	0	17

前回の改善計画	10 個以上を一人の職員で収集するには限度がある。1個でも新たな情報が得られたら、情報共有し情報を増やしていく。意識的に話を引き出す力を付けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	なかなか、自分だけで10個以上の情報を得ることは難しかったが、職員全員の情報収集をミーティング等で話し合うことがあったが、出席できない職員も多い中、書面だけの共有では難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	4	11	1	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	11	0	0	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	13	3	0	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	14	0	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	13	1	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
③	・ご本人の体調変化やバイタルチェック、日頃の変化等に合わせ食事形態や提供の仕方、入浴、排せつに注意し対応している。 ・食事面で、ソフト食が導入されてよかった。
④	他の職員にも伝え、看護師に指示を仰ぎ、対応している。
⑤	いつもと違う様子に素早く気づき、対応できるようにしている

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	情報収集や本人様との会話の中や、家族様からの情報にて収集するが、なかなか 10 個以上の把握が出来ていない、
②	ミーティングに参加することが少ない。
③	シフト上、訪問の機会が少ない為、自宅での様子が見えない部分がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・職員一人が 1 個情報を持っていれば、みんなで持ち寄れば必ず情報は増えていくことを意識する。自分だけではなく、記録や連絡ノートに色を変えて記入する。他の職員にも言葉で伝え、知っていた情報でも、しっかり意見を受け入れる姿勢を見せる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	7	1	17

前回の改善計画	介護サービスが入ると、気にしてくれていた地域の方たちが、「これからサービスがあるから」と離れがちになる。この方たちとの関わりが切れないよう、初回会議の時に関わりが切れないよう働きかける。民生委員の方や関わりある方へ、挨拶・情報共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	独居の方を中心に、民生委員の方への挨拶を行った。続けて気にしていただくようお願いをした。老人会のお誘いも、関係が途切れないように対応に考慮できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	12	4	0	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	6	2	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	8	1	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	6	8	2	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
② 行事等のお知らせや配布物があつた時は地区の方と調整している ③ 送迎時などに家族様より話を聞くようにしている ④ 宿泊が続く時など、連絡が必要な方に関しては、担当の民生委員の方へ連絡を入れるようにしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 新規の方が来られるとなかなか慣れるまでその方の情報が理解不十分になってしまう ③ 情報が少ないので、ご本人に聞くようにしている ④ 民生委員の方の把握ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・自分も地域資源と自覚する。民生委員の方は地元の方は分かりやすいが、他の地域は分からないので、職員がよく使用する場所に各地区の担当民生委員の方の一覧表を準備し、いつでも確認できるようにした。 ・利用者宅周辺では必ず挨拶をし、近隣の方へも関りがもてるように意識する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0	12	5	0	17

前回の改善計画	地区によって地域資源の偏りがあるも、その地域で過ごせるよう今ある資源の活用に努めるため、学びの場の提供を進める。また職員一人ひとりが生活の中で得られている、地域資源の情報集約を行い共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の活用についての学びの時間が確保出来なかった。 しかし、病院、薬局はもちろんだが、配食サービスを利用する方が増え、これらの身近なものが地域資源になることを理解することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	11	5	0	17
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	11	1	0	17
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	13	1	0	17
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	12	0	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① たまたまほえみの利用者様が近所におられるが、私生活において自分が地域資源となって協力するようにしている。	
②④ 利用者の体調不良や状態、家族のご都合に合わせ、通い、訪問、宿泊と、臨機応変に対応している	
④ 歩行状態に変化があった利用者に対し、福祉用具の提案を行うことができた。	
⑤ 通いを休まれたら必要な方には訪問し、対応している	

できていない点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 地域資源をどう結び付けるのかがわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・独居の方や、高齢者夫婦のみの利用者の場合は近隣で気にかけてくれる方、協力してくれる方を把握しておく。近隣の方への挨拶を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
6. 連携・協働	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	4	10	3	0	17

前回の改善計画	引き続き地域の文化祭やRUN伴など、地域行事などへの参加を行う。サービス担当者会議へ担当職員が参加できるように、業務調整などを行い参加機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ感染症が5類となり、徐々に活動範囲も広がりつつある。利用者それぞれの地区の文化祭へ出品、見学に出掛けたり、大田市の催し物等、参加することが出来た。 サービス担当者会議には担当者が出席できる機会が少なかったですが、今後も可能な限り出席できるように調整します。

◆今回の自己評価の状況趣旨

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	5	2	6	17
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	6	8	17
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	9	4	2	17
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	8	7	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	利用者の担当として、サービス担当者会議に出席し、他のサービス事業所の方と情報共有ができた。ノートや電話、FAX、メールを使い連携につとめている。
②	文化祭やまちづくりセンターの行事に参加し、利用者の喜びにつながった。また、普段買い物をする機会が減った方にも喜ばれた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②	まだ出席する機会がない
③	地域住民の方等の訪問受け入れが出来ていないが、発信不足だったかもしれない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・担当者会議開催前に、利用者の担当職員が欠席の場合は意見を提出しておく。 ・保育園の園児が訪問できる機会を以前の様に計画する。 ・イベント開催の予定がある時には地域食堂など、地域の方が集まる時に情報発信していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
7. 運営	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	3	11	3	0	17

前回の改善計画	意見や要望などを取り入れやすいよう、意識的に話しや行動を行う。また意見や要望を聞く時間を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の事業所ミーティングでは必ず一人一意見で進めました。 出席できない職員に関しても、意見がある時にはリーダーや管理者にその都度話をしました。 今年度から地域食堂に参加し、地域の方と交流しながらおもてなしをする機会をもつことができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	9	4	2	17
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	4	1	17
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	7	3	4	17
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	12	1	4	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 看護やリーダーの視点で伝えるようにしている	
ミーティングや気づいた時に提案したり、改善できることは報告している	
②・③ 上司に報告している。また、上司より伝えられたことは行うようにしている。	
④ 文化祭や福祉展への出品。また、地域食堂に参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① 意見が求められている事と違うのではないか、的が外れていないか、根拠があるのか等、考えすぎて言えないことがある。	
② 地域からの意見等があった時は情報共有してほしい	
利用者や家族から何かしらのご意見があれば事業所内で情報共有しないといけないと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・意見がある時は聞く側も聴く姿勢をもつ。発言をすることを躊躇しなくてすむ雰囲気を職場内で作っていく。(ほほえみの共有ルールにする)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	5	5	6	1	17

前回の改善計画	研修ソフトを活用し、全員が受ける研修とは別に個別カリキュラムを設ける。併せて外部研修も積極的に行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人で研修プログラムをすすめていく必要があり、意識していないと忘れがちになった。 もっと、個人ごとの進捗状況を管理者が声掛けすればよかったと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	8	5	0	17
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5	6	3	17
③ 地域連絡会に参加していますか	0	1	5	11	17
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	12	3	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① E ケアラボや YouTube を利用した研修で、内容も増え、実施、参加しやすくなった。	
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加でき、自分を見直すことが出来、自分なりに工夫したり他職員にアドバイスできるようになった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
② 定期的に意識して研修カリキュラムを確認していなかった為、計画的に進められなかった。 自分の体調と相談しながら研修を受けているが、なかなかできなかった。	
③ 地域連絡会に参加したことはない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・毎月の個人研修のカリキュラムについて、お互いに声を掛けあって進捗状況を確認する。	
・研修内容を管理者が見直しを行い 7 年度に活かします。	
・毎月開催されている民生委員の会の最後に挨拶に訪問し、情報交換を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 13日(17:30~18:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	職員 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	3	8	3	3	17

前回の改善計画	成年後見人制度について、より分かりやすい勉強会を行う。引き続き身体拘束・虐待・プライバシー保護について、繰り返し学ぶことで予防に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度の勉強会ができていない。 今年度中の職員ミーティングで行う。 身体拘束、虐待、プライバシー保護については身近な事でもあり、研修も実施することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	12	5	0	0	17
② 虐待は行われていない	12	5	0	0	17
③ プライバシーが守られている	7	10	0	0	17
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	6	6	4	1	17
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	6	10	1	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
② 声掛けを行い、利用者にわかりやすく伝え、スピーチロックにも気を付けている。	
③ 入浴、排せつ、本人様が恥ずかしく感じていると思うことは配慮している。トイレの誘い方、音量、伝え方、入浴の着替え時等、見えないようにしている。	
①② 頻回なトイレの訴えも対応している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④ 成年後見制度という、言葉や意味はわかっているが、自分が関わらないので、実際どうなのかわからない。	
⑤ 個人情報の管理、カルテを書きかけてその場を離れたり、利用者の傍で書く際、利用者の目にふれることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・カルテの入っている移動ワゴンには来客などある時には裏を向ける。	
・利用者対応に行く際は、カルテは必ず閉じる。	

外部評価 地域かかわりシート①

○外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります

○項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。

○OB～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。

○当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。

○下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。

○地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

事業所自己評価を参照して評価

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない） 職員 17 名 【意見】 職員皆さんで自己評価に取り組んでおられます。	4	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい 出席 6 名～8 名の出席 【意見】 職員 9 名出席のミーティングとなりました。	4	0	0
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？ 【意見】 取組結果を見てよくわかりました。	4	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？ 【意見】 改善計画が立てられているのが確認できました。	4	0	0

B. 事業所のしつらえ・環境 (該当部分に✓を入れてください)

日頃の様子から評価

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 『目標』 ほほえみでの活動の様子を掲示し、来所した方へも見て頂きます。 『結果』 ほほえみでの活動写真や利用者の作品等を玄関先に掲示しました。来所される方々、ご家族様へも見て頂くことができました。また、来られる時や帰る時など、利用者も自分が写っていないか探して楽しめる姿を多く見ることが出来ました。 【意見】 ・写真や習字など掲示してあり、利用者様の状況が良く分かってよかったと思います。	4	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？ 【意見】 ・職員の方の挨拶がしっかりされていて、入りやすいです。 ・職員さんが明るいので楽しそうな雰囲気があります。 ・堅いイメージはありません。	3	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？ 【意見】 ・父は特に何か言うわけではないが、職員さんに手を振ったりするので、居心地がよかったんだと思っています。	4	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？ 【意見】 ・建物前の施設からの排水がほほえみ側に流れてきているのが、なかなか直らないように思う。ずっと濡れていると苔が生えたりして良くないので。 ・配管が腐っているのではないか。 ・(大田市より) 確認しておきます。	4	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？ 【意見】 ・夜間のみ施錠されていることは分かっています。 ・日中はずっと開いている。	4	0	0

C. 事業所と地域のかかわり (該当部分に✓を入れてください)

日頃の様子から評価	No.	項目	はい	いいえ	わからない
	0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 『目標』 地域の困りごとをサポートできるように、ほほえみの活動紹介等を地域の民生委員の方やサロンへ発信します。また、地域食堂へ利用者と参加し、地域の方との交流の機会を設けます。 『結果』 地域サロンへの事業所発信ができませんでした。 地域の文化祭へは作品出品をし、活動紹介が出来ました。 独居の方の住まれる地域の民生委員の方とは、電話でのやり取りとなりました。 地域食堂では来られる方の中に高齢者の方々もおられ、場所がお寺で段差もあり、会場への上がり降りに苦勞しておられた為、福祉用具の事業所へ協力依頼し、階段付き手すりの設置を行うことができました。 【意見】 ・行ってみたいけど、父を連れて、食事がきれいに食べれるか心配です。	4	0	0
	1	職員はあいさつできていますか？ 【意見】 ・いつも明るく挨拶して下さいます。 ・笑顔でおられる。みなさん明るいです。	4	0	0
	2	事業所は、地域の方に知られていますか？ 【意見】	4	0	0
	3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？ 【意見】 ・会議の中で、地域の困っている方の相談をさせてもらった。 ・色々な目で見てもらえるので助かっています。	3	0	1
	4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？ 【意見】 ・福祉展や文化祭など参加しておられます。	4	0	0

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

日頃の様子から評価

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 『目標』 感染状況を確認しながら、利用者の住む地域の行事に参加します。また、地域食堂へ参加し、地域と利用者の繋がりができるように支援します。 『結果』 利用者の住んでおられる地域への文化祭へ作品出品し、当日は文化祭に行くこともできました。 今年から仁摩で開催されている地域食堂「まんまんちゃん」へ毎回職員と利用者2名がお迎えする立場で参加し、地域の方と一緒に、盛り付けや片付けなど、得意なことをしながら地域の方と交流することができました。 【意見】 ・文化祭など行かれ、いろんな方と出会い、良いと思います。	4	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ 【意見】 ・地域食堂が始まって、参加することが良かったと思います。	4	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？ 【意見】	4	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ 【意見】 ・地域の文化祭など参加しておられて、良いと思います。 ・玄関に写真を飾ってくれていますが、もっと飾ってほしいです。	4	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？ 【意見】 ・利用者の配偶者の方の様子もあわせて気にして見させていただいています。また、そのことをご家族に報告させていただくこともあります。	4	0	0

E. 運営推進会議を活かした取組み (該当部分に✓を入れてください)

日頃の様子から評価

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 『目標』 ほほえみの活動の様子を知って頂く為、運営推進会議前の時間での写真を見る時間は継続します。また、玄関先に掲示し、来所した方へも見ていただきます。 『結果』 運営推進会議開始前に活動写真を見て頂きました。また、玄関先にも写真や作品を展示し、来所者の方々に見ていただきました。家族様の送迎の時などは、ほほえみの活動を知って頂く機会にもなりました。 【意見】 ・活動状況が見れて、とてもいいともいます。	4	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？ 【意見】 ・写真などで分かりやすくなっています。 ・利用者が嬉しそうなのがわかります。	4	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？ 【意見】 ・民生委員もどこまで踏み込んでいいかが難しいです。	0	0	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？ 【意見】 ・地域食堂「まんまんちゃん」に参加され、いいと思います。	3	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？ 【意見】 ・事業所ミーティングで共有させてもらっています。	4	0	0

F. 事業所の防災・災害対策 (該当部分に✓を入れてください)

日頃の様子から評価	No.	項目	はい	いいえ	わからない
	0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 『目標』 防災訓練では反省点を活かした計画を立て実施します。引き続き、近隣の方や地域の民生委員の方へも声掛けし、参加して頂きます。 『結果』 防災訓練では近隣の方と、自治会長様にも参加して頂き、ご意見を頂くことができました。また訓練終了後には防災研修にも参加していただきました。 【意見】 ・今回は自治会の自治会長さんや会計のかた、近所の方が参加されたとのことで、良かったのではないのでしょうか。	3	0	1
	1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？ 【意見】 ・来年度の事業計画と一緒にお渡しします。	3	0	1
	2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ 【意見】 ・地域の防災訓練がありませんでした。	0	4	0
	3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ 【意見】 ・今年度は計画通りに出来ず、参加して頂けませんでした。 来年度は計画的に実施し、委員の方にも声掛けさせて頂きます。	0	4	0
	4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？ 【意見】 ・なってもらわないと困ります。 ・ここは土砂災害警戒区域です。	4	0	0

以上で終了です。ありがとうございました。